

# ひまわいだよい

春日こども園

令和7年度 活動報告 No. 3



## 〈音頭で踊ろう～帯作り～〉

帯の模様はマーブリングで作ったおばけです。水溶液の上に好きな色の絵の具を2種類垂らし爪楊枝やスプーンなどを使って優しく混ぜて作りました。色が混ざり合う不思議さを感じながら自分で作りだした模様を写しとる時にどんな模様ができるか想像していました。当日は自分で作った帯やはちまきを身に付けたことで気持ちが高まり、元気いっぱい友達と掛け声を合わせたり思い切り体を動かして表現したりする楽しさを味わっていました。



## 〈プール遊び〉

水の冷たさや心地よさを感じながら顔付けや一瞬でも潜ることに挑戦しています。水に対して恐怖心をもつ子もいるので「今日はもう少し顔をつけてみる!」「顔付け3秒やってみる」と子どもたち一人一人に合った目標を一緒にたて、段階を追って一緒に挑戦しています。頑張る姿やできるようになった姿を紹介する機会を設け、友達に認められたり励まされたりすることで意欲的に取り組む子が増えています。これからも自分で決めた目標を最後まで諦めずに取り組めるようにしていきます。



## 〈構成遊び〉

丸・三角・四角に切った折り紙を使って行いました。イメージを膨らませながら形をいろいろ動かして家や蝶を作る子、全部を使ってロボットや消防車など一つの作品を作る子もいました。置き方によって様々な形が完成したり、自分の作りたいものが形になったりする面白さや楽しさを感じているようでした。自由遊びの時間には、保育室にあるマグネットの構成遊びを使って自分の思いを伝えたり友達の思いを聞いたりしながら、イメージを共有して遊ぶ姿も見られました。



## 〈野菜の収穫〉

野菜の生長を楽しみにしながら水やりをしています。自分のグループの野菜だけでなく他のグループの野菜も観察する子が多いです。その中で「〇〇グループは、なすの赤ちゃんが沢山できているよ!」「ピーマンの花がたくさん咲いたから早く実ができるといいな」と、気づきを保育者や友達に伝える姿が見られました。収穫した野菜を持ち帰った子が翌日「ピーマン丼にしてたべたよ!」「なすはあまり好きじゃなかったけど食べてみたらすごく美味しかった」と嬉しそうに教えてくれました。子どもたちは自分たちで育てた野菜を食べることで食への関心を高めたり、友達と協力して一緒に育てていく喜びを感じたりできたようです。



## 〈七夕飾り〉

輪飾りと提灯を作りました。輪飾りは、折り紙を細く切り、輪をいくつもつなげました。提灯は、自分の好きな色で線を描き折り紙に切り込みを入れました。切り込みが短すぎたり上手く輪にできなかったりと苦戦している子もいましたが、最後まで諦めずに完成させることができました。完成した飾りは、願い事を書いた短冊と一緒に一回結びにも挑戦して笹に飾りました。七夕祭りでは劇を見て由来を知ったり、みんなで○×クイズや歌を歌ったりして集会を楽しみ、伝統行事に興味をもって参加していました。



## 〈誕生会〉

6月は、ミックスボイスをしました。誕生児の子がそれぞれ違う一文字を一齊に言い、それをつなげると何の言葉になるか当てるゲームです。耳をすませてよく聞いていないとどんな言葉なのか分からぬので真剣に聞いていました。初めは何回か聞き直していましたが、正解すると跳んで喜んでいました。

7月は、人間間違探しをしました。誕生児の子の服が変わっていたり、ズボンの前後ろが反対になっていたりなど何が変わったのかを見つけるゲームです。答えが分かってもすぐに言わないで静かに手を挙げることを約束しました。前回、同じルールで行った時にすぐに答えを口に出してしまう子が多かったのですが、今回は一人一人が意識してルールを守っている子が多く成長を感じました。

